

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

米沢市長 近藤 洋介

市町村名 (市町村コード)	米沢市 (62022)
地域名 (地域内農業集落名)	六郷地区 (西藤泉、西江股、轟、一漆、桐原、長橋)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年11月8日 (第2回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

当地区は、農業者の高齢化が進み、担い手が不足しているとともに、若手農業者や後継者がほとんどいない状況である。

また、多大な設備投資や米価の安さが主な影響で所得が上がらない状況であり、地区農業の将来に不安が生じている。現状として耕作放棄地は比較的少ないものの、未整理地のため耕作が困難な場所も多く、今後耕作放棄地の増加が懸念される。

現状を踏まえ、担い手となり得る若手や新規参入者の確保・育成が急務であり、地区農業の維持のため、設備投資を抑えるための対策や未整理地の土地改良など、地区で検討していく必要がある。

【地域における主要な作物】水稲、そば、大豆

(2) 地域における農業の将来の在り方

後継者や担い手が不足している中で地区農業を維持していくために、農地を耕作者ごとに集約して経営の効率化を図るだけでなく、作業の向上や設備投資のリスク軽減のため地区で共同作業・共同機械の運用を推進するとともに、生産量が安定して収穫できる米を当地区の中心作物としたうえで、稲作単一ではなく、野菜等との複合経営にシフトし、所得向上を目指す。

そばと大豆については地区で話し合いを行いながら、栽培方針を今後検討していく。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	360.52 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	360.52 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

基本的には、畜舎(農業用施設用地)及び農振農用地区域内の農地を農業上の利用が行われる区域とする。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
担い手の経営意向を踏まえて、担い手中心に農地を集約し、効率化を図る。 また、集積、集団化には地権者の理解が必要となるため、話し合いの場を持ち、集積、交換、作付けを実施していく。
(2)農地中間管理機構の活用方針
農地中間管理機構を積極的に活用し、目標地図に位置付けた方へ貸し付けしていく。 地域内でまとまった農地を貸し付けるなど、集約化が進むような形で機構を活用していく。
(3)基盤整備事業への取組方針
多面的機能支払交付金の活用による水路、農道等の維持管理や補修作業、用排水路整備に継続して取り組んでいく。 未整理地が多く、耕作が困難な場所が多くあるため、土地改良事業の実施を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
行政等と連携して新規就農の支援体制の構築を図り、地区内の若手に対して農業の魅力を伝えられるよう活動を行うとともに、他地区からの担い手の確保に取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
水稻防除作業や転作作物は積極的に作業を委託する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組方針】

③スマート農業

共同のラジコン草刈り、ドローンの導入(操縦者の教育・育成含む)の推進により、作業効率を高める。

⑦保全・管理等

畦畔の草刈りや水路清掃など、集落での管理体制を共有する。多面的機能支払交付金を活用した地区での取組も継続する。